

Château BADETTE

GRAND CRU CLASSÉ
SAINT EMILION GRAND CRU



Famille Vandenberghe

ヴィンヤード



土壌

石灰粘土質, 砂の多い粘土,
砂・粘土



垣根栽培

機械式



性フェロモン作用の利
用



平均密度

7,000 株 /ha



平均齢

25 年

特長

葡萄品種: メルロ 67%、カベルネ・フラン 28%、プティ・ヴェルド 5%。

私たちの実践: 除草剤不使用、合理的農業、緑肥と永続的な草の被覆、葉の間引き、グリーン・ハーヴェスト。

収穫



籠を使った手摘み

果実の選別: 糖度計, 手動

特長

500 リットルの樽と小さなステンレス・タンクで区画ごとに醸造。45 日間の 醗酵後、低温マセラシオン。

総生産量: 40,000 60,000 本。

栽培品種:

- Château Badette
- La Fleur de Badette
- Le Grand Monsieur Badette



物件のご紹介



アペラシオン

Saint-Émilion Grand Cru



エリア

10 ha



私たちの価値観

High Environmental Value (HVE)



クルー

M. Arnaud Vandenberghe

所有者

M. Jean Philippe Fort

ワイン醸造技術者

M. Mathieu Richard

テクニカル・ディレクター

アペラシオン

Saint-Émilion Grand Cru

アサンブラージュ

Merlot : 80 %
Cabernet franc : 15 %
Petit Verdot : 5 %

当社の樽熟成

75 %新樽、25 %1年樽

収量: 45 hl/ha

生産量: 21 500 本

技術データ

アルコール含有量: 14.5 %
ピーエッチ: 3.56
全酸性: 4.19 g/L

テイastingノート

シャトー・バデット 2021 は、わずかにトーストのニュアンスを帯びた香りが特徴で、フレッシュさ、エレガンス、そして精緻さを備えています。ブラックチェリー、スマイル、小さな赤系果実の香りに、リコリス、スターアニス、やや酸味のあるブラックベリー、ほのかなナツメグのニュアンスが重なります。

口当たりはフレッシュで気品があり、美しいミネラル感とバランスの取れた張りによって支えられています。ジューシーなブラックベリー、酸味を帯びた黒系果実、ラズベリー、ビガロー種のチェリーの風味が広がり、繊細なグリル香とトースト香がそれを引き立てます。余韻は長く、エレガントでよく溶け込んだタンニンによって支えられています。

気象データ

2021年のヴィンテージは、主に三つの大きな出来事によって特徴づけられました。4月6日、7日、8日に発生した霜害は、ブドウ樹の生育が例年より早かったため、特に影響を受けやすい区画に大きな被害をもたらしました。それでもボルドーは比較的被害が少なく、平均で約30%の損失にとどまりました。

その後、湿度が高く曇りがちな春の天候により、カビ系病害の圧力が非常に高まり、ブドウ畑では迅速で的確な技術的対応が求められました。さらに9月末には不安定な天候が続く、収穫時期の判断が極めて重要となりました。待つことを選んだ生産者は、非常に良好な10月の天候に恵まれ、ブドウを理想的な成熟状態で収穫することができました。



評価点： 91-93 **JEB DUNNUCK**

新樽で熟成中のシャトー・バデット 2021（メルロー75%、カベルネ・フラン20%、プティ・ヴェルド5%）は、このヴィンテージの中でも特に力強く豊かなワインの一つでありながら、同時によりフレッシュでエレガントなスタイルを保っています。赤と黒の果実の豊かな香り、控えめな樽香、ミディアムからフルボディの厚み、そして熟した丸みのある豊かな口当たりが、この魅力的で親しみやすく、間違いなく美味しい2021年を特徴づけています。すでに今からでも心地よく楽しむことができます。

収穫は10月8日に行われ、健全な収量は40hl/haでした。マロラクティック発酵は樽内で行われ、ワインはそこで18か月間熟成されます。複数回にわたり試飲されています。

91-93 **THE WINE CELLAR INSIDER**

チョコレートをもったブラックチェリー、リコリス、花、エスプレッソ、スパイスのニュアンスが香りと味わいの両方に現れます。口当りは柔らかく、丸みがあり、ピロードのように滑らかでシルキーで、果実味がしっかりと感じられます。飲み頃は2023年から2039年。

92 **JEB DUNNUCK**

卓越したシャトー・バデット 2021は、メルロー75%、カベルネ・フラン20%、残りがプティ・ヴェルドで構成されています。果実味に満ち、このヴィンテージが許す限りの豊かさとふくよかさを備えています。熟した黒系果実、チョコレートを思わせる樽香、グラファイト、スパイスのアロマと風味が広がり、ミディアムから豊かなボディを感じさせます。この熟したスタイルのモダンなサンテミリオンは、バランスが取れており、きめ細かくシルキーなタンニンと美しい余韻を備えています。このチームによるもう一つの見事なワインであり、今後10~12年、あるいはそれ以上の熟成の中で楽しむ価値のある一本です。

92 **JAMES SUCKLING.COM**

非常に洗練された香り、トリュフ、ダークチョコレート、松ぼっくり、ブラックベリーを思わせるスモーキーなニュアンスが感じられます。繊細でフレッシュ、ミディアムからやや豊かな構造を持ち、余韻は長く引き締まっています。樽香はよく溶け込んでおり、現段階ではバニラやカカオ豆のニュアンスが感じられ、時間とともにさらに美しく調和していくでしょう。飲み頃は2025年以降。

